

令和2年11月18日

各関係大学（学部・研究科）長 殿
各関係機関の長 殿

富山大学人文科学系長
黒田 廉
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本学系の教育研究活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび本学系では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者並びに関係諸方面へのご周知をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員 講師 1名（任期10年 再任可）
2. 所属領域等 学術研究部人文科学系 人文学部 言語文化領域（アメリカ文学）
3. 専門分野 アメリカ文学及び関連分野
4. 担当科目等 教養教育：英語コミュニケーション、英語リテラシー 等
学 部：言語文化入門、英米文化論、アメリカ文学史、アメリカ言語文化講読、アメリカ言語文化演習、アメリカ言語文化特殊講義、卒業研究、英語科教育法、基礎ゼミナール 等
大 学 院：アメリカ文学特論、アメリカ文学特論演習、課題研究 等
5. 採用予定年月日 令和3年4月1日以降のできるだけ早い時期
6. 応募条件
 - 1) 大学院修士課程修了者又はこれと同等以上の研究業績を有する者
 - 2) アメリカ文学の分野に関する深い見識と業績を持ち、できれば英語で授業を行える者
 - 3) 大学又はそれに準ずる高等教育機関における教育経験を有する者、又はこれと同等以上の教育能力を有する者
 - 4) 大学院修士課程において研究指導又は研究指導補助ができる者
 - 5) 学生指導をはじめ大学教育に熱意を持ち、学内業務に精励できる者
 - 6) 科学研究費補助金等、外部資金の獲得に意欲がある者
 - 7) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
 - 8) 日本語を母語としない場合には、英語を母語とする者とし、かつ、学内の諸業務の遂行が可能な日本語能力を有すること
 - 9) 採用後、富山市又はその近郊に居住できる者
7. 書類提出期限 令和3年1月18日（月） 必着
8. 提出書類
 - 1) 履歴書（3カ月以内に撮影した写真を貼付） 1部
 - 2) 研究業績リスト（著書、査読の有無を明記した学術論文、その他著作物等を種類別に記載し、そ

- れらに通し番号を付し、主要研究業績3点に○印をつける) 1部
- 3) 主要研究業績3点又はそれらのコピー 各1部
- 4) 着任後の本学での教育・研究に関する抱負(2000字程度) 1部

※提出された書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用しません。

9. 書類送付先 〒930-8555 富山市五福3190 富山大学人文科学系長 黒田 廉

※封筒の表に「言語文化領域(アメリカ文学)教員応募書類」と朱書きし、簡易書留郵便又は書留郵便で送付のこと。

※応募書類は原則として返却しません(審査終了後、適切に処分します)。なお、返却を希望する場合は、応募時にその旨を文書でお知らせください。

10. 問い合わせ先 (公募内容等) 富山大学人社系事務部 人社系総務課(人文担当)
- 電話: 076-445-6140
- Fax : 076-445-6141
- E-mail : jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp
- (給与関係) 富山大学総務部人事課
- 電話: 076-445-6524

11. その他

- 1) 選考の段階で模擬授業や面接を実施する場合があります。その際の旅費等をご自身で負担願います。
- 2) 必要に応じて、別途資料を提出していただくことがあります。
- 3) 採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。
- 4) 労働条件については、本学職員就業規則によることとし、給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。また、本学では令和2年4月1日から新年俸制(退職時に退職手当を支給する年俸制)を導入し、本公募による採用者も新年俸制を適用します。
- 5) 令和2年4月2日以降の新規採用教員については、任期制を適用することとしています。

- 富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- 文部科学省平成27年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。
- 〔富山大学ダイバーシティ推進センター〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

以上

著 書 ・ 論 文 等 研 究 業 績				
番号	著書又は論文等名	発表者氏名	発表雑誌等名称	発表年月

記載例

番号	著書又は論文等名	発表者	発表雑誌	発表年月
	【学位論文】 ○○○○○○○	富山 太郎	○○大学 ○○第○○号	○○年○月
1	【学术论文】 ○○○○○○○	○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	○○学会論文 Vol. ○○, No. ○, pp. ○○-○○	
2	○○○○○○○	T. Toyama ○. ○○○	○○ Journal ○○ Vol. ○○, No. ○, pp. ○○-○○	○○年○月
1	【国際会議発表論文】 ○○○○○○○	T. Toyama ○. ○○○	○○ Convension Conference (○○-2012, May1-2, Kyoto) pp. ○○-○○	○○年○月
2	○○○○○○○	T. Toyama ○. ○○○	Proceedings of ○○ (○○-2012, June8-9, USA) pp. ○○-○○	○○年○月
1	【その他の論文】 ○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	○○○○ Vol. ○○, No. ○, pp. ○○-○○	○○年○月
1	【特許】 ○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	特許第○○○号	○○年○月
1	【著書】 ○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	○○○○ ○○巻, ○号 ○○-○○頁	○○年○月
1	【解説・総説】 ○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	○○○○ ○○巻, ○号 ○○-○○頁	○○年○月

本人の氏名にアンダーラインを引いてください。

論文誌等の掲載号、ページ等を記載して下さい。

学位論文については、必ず記載してください。

発表年月の古い順番に記載して下さい。

国際会議の開催場所と開催期間を記載して下さい。